

## 第6次菰野町総合計画(案)のパブリックコメント結果

No.	意見要旨	町の考え方
1	<p>機能面での住環境が南高北低である。菰野地域は、全菰野町内のコアな地域として成長してきたが、中枢的機能の多くを近鉄湯の山線沿線(菰野地域)に集中させたあまり、他地域とのバランスや整合性に欠ける状況を呈するに至った。</p> <p>今やらなければならないことは、大人も子供も食育でこそつながる命のライフライン＝「スーパーマーケット(中規模でよい)の誘致」を早急に実現し、北部から買物難民を救済させることである。少子高齢化の中、益々高齢化していく地域の買い物事情を解決させるには、この方法しかない。スーパーマーケットの誘致は必要でありmustである。</p>	<p>62ページの「自然と調和した土地利用の推進」の「目指す方向」にて、「秩序ある土地利用を推進します」とし、「行政の役割」においても、町民の声を聞きながら、計画的な土地利用の誘導を図るとしております。</p> <p>ご意見につきましては、庁内で情報共有をさせていただきます。</p>
2	<p>住みにくい、移転したいと想っている人が増加傾向にあるとあるが、他県、外国からの移転者も増え、そういった人たちは移転したい、住みにくいと考える人も多いのではないかと。</p> <p>そういった人たちは、どんな町が安心して住めるのか、住みやすいのか、住みたいと望むのかが問題になる。昔の延長的な地域づくり、人づくりはいかなるものかと思う。</p>	<p>15ページの「2 めざす菰野のすがた」において、過去からのアイデンティティ(菰野らしさ)を大切にしつつも、「安全性」や「子育てのしやすさ」を求めて移り住む人が少なくないことにも触れ、そういった方々も含め、多くの方が「菰野が好き」と言えるよう新しいアイデンティティ(菰野らしさ)を打ち出していくこととしております。</p>
3	<p>4ページの国の人口と、10ページの町の人口が比較できると良いと思う。</p>	<p>10ページではわが国全体の人口減少の時期にも触れておりますので、全国と比較できるグラフに修正いたします。</p>
4	<p>12ページ、グラフ上に色別説明してもらったほうが分かりやすい。</p>	<p>グラフの見やすさを考慮し、グラフ上に色別説明をすることとします。</p>
5	<p>存続、維持、発展するためには人口増加が不可欠と思われ、現状を考えると転入される人の増加が必要であり、発信に力入れをする。菰野町は名古屋に近く、自然に恵まれており、インターチェンジもでき良い立地と言える。</p>	<p>人口減少を踏まえたまちの方向性については、「第2期菰野町まち・ひと・しごと創生総合戦略」において検討中ですが、関連分野について総合計画との整合性を図っています。</p>
6	<p>安心、安全、安定を求めるため、自助、共助、公助は不可欠である。特に共助について、転入時に自治会等への理解も含め、町の案内に入れる。理解してもらい、皆で住み良いまちづくりをしていく。</p>	<p>17ページの「基本目標－共通」において、「自助、共助の意識により協力しあえる関係を持った地域社会を形成していきます」としてあります。また、27ページの「みんなで取り組む住民自治のまちづくり」において、自治活動に関する方向性を示しており、「それぞれの役割」においても、町民、地域の役割に自治会加入を、行政の役割にその啓発を行うことを記載しております。</p> <p>ご意見につきましては、庁内で情報共有をさせていただきます。</p>

No.	意見要旨	町の考え方
7	<p>どの項目も分かり易く、よく出来ていると思うが、あえて1つ物申すなら、町政の体制、組織図、各組織の紹介等を可視化されるとより分かり易くなる。文字の説明が多いが、絵で表現出来る箇所は、簡素に置き換え、見て理解出来る工夫もいるのではないか。</p>	<p>計画の策定にあたり、縦割り行政でなく、組織一体となって課題に対応できる体制の構築を意識しています。なお、機構改革、事務分掌の見直しの可能性も考慮し、組織図の記載はしないこととします。ただし、ご意見を踏まえ、第6次菰野町総合計画を町ホームページに公表する際に、「次期菰野町総合計画の策定について」のページに「役場機構図」と「役場の窓口」のリンクを貼らせていただく予定です。</p> <p>また、内容を簡易なものとした計画の概要版を別途作成し、さらに親しみやすく理解しやすいものとする取り組みを予定しています。</p>
8	<p>未来を担う子供達の健康、また食生活が乱れると生活に支障をきたすので、安心・安全な学校給食にチカラを入れて頂きたい。</p> <p>地産地消で有機農作物を使用し、無添加給食を取り入れる。有機農業はSDGsの達成にも貢献できるのではないか。また、肉・乳製品を消費することは、環境破壊、貧困問題にも大きく関係する。</p> <p>有機農作物での地産地消による地域活性と、子供達の健やかな成長を考え、取り組みをお願いしたい。</p>	<p>42ページの「生きる力を育む学校教育の充実」、及び70ページの「持続的な農林業の振興」において、食育の大切さや食の安全安心・地産地消について記載しております。</p> <p>ご意見につきましては、庁内で情報共有をさせていただきます。</p>
9	<p>今後、水害等の頻発化・激甚化が予想され、もはや「気候変動」ではなく「気候危機」と表現すべき事態である。</p> <p>環境省で推進する2050年までに排出二酸化炭素量を実質ゼロにする「ゼロカーボンシティ宣言」、市民へ知らせる政策、計画、取り組み対応を最優先する「気候非常事態宣言」が必要であるが、菰野町としての対策はどう考えているか。菰野町でも「ゼロカーボンシティ宣言」と「気候非常事態宣言」の表明を強く求める。</p> <p>子供たちの未来を考え、大人が真剣に取り組み、行動に移さなければならない。町としての行動、町民としての行動を今一度考え、発信するようお願いする。</p>	<p>59ページの「持続的な循環型社会の実現」の「現状と課題」において、温室効果ガスの排出削減による持続的な循環型社会の実現に向けた取り組みの重要性について認識し、「目指す方向」にて「資源エネルギーの有効活用を図ります」、「3R(発生抑制、再使用、再生利用)の促進を図ります」としてあります。</p>
10	<p>コロナウイルスの流行により、子供が自宅学習となった。今後も、ウイルスがなくなる限り、幾度となくやってくる。学校教育としてどのようにしていくのか早急に検討して欲しい。</p>	<p>31ページの「技術革新への適応」において教育でのICT環境について記載しているほか、32ページの「危機管理の強化」において学校のみならず町政全般の危機管理の強化についても記載しています。</p>
11	<p>新型コロナウイルス感染症と今後も共存していかなければならないのであれば、住民にワクチン接種の助成金が支給されたり、PCR検査または抗原検査を推進して欲しい。</p>	<p>45ページの「健康を支えあう地域づくり」の「目指す方向」において、「疾病予防を推進します」としてあります。</p> <p>ご意見につきましては、庁内で情報共有をさせていただきます。</p>

No.	意見要旨	町の考え方
12	(民間施設が配付した)温泉体験の無料券を配布されたことで、知らなかった情報を得ることができ、地元の魅力の一つを体験できた。無料とはいかずとも、地元の方々を知ってもらうという点で、町の活性化になったのではないか。	67ページの「まちの魅力を活かした観光の振興」の「目指す方向」において、「地域資源の活用による魅力の創造を図り、魅力を発信します」としております。
13	菰野町は、豊かな自然、文化・歴史など魅力的な場所が多くあるが、散在しているため、全体で見るとその魅力を発信できていないように思う。近年、知名度はアップしており、菰野ICもでき、全国から集客できる状況になってきた。そこで、横断的に相乗効果を狙った「これぞ菰野町」と言えるものができると思う。庁舎を起点に魅力的なエリアをサイクリングコースで結び、いろいろなコースを設けて、食事処や癒しを織り込んで、町民全体で盛り上げておもてなしの創造を図れば、魅力的なまちとして発信できるのではないか。	基本構想の基本目標4にて、豊富な地域資源の活用とその発信をしていく旨、記載しております。67ページの「まちの魅力を活かした観光の振興」の「目指す方向」においても、「地域資源の活用による魅力の創造を図り、魅力を発信します」としてしております。 ご意見につきましては、庁内で情報共有をさせていただき、今後、個別計画の策定などを行う上で参考にさせていただきます。
14	若者の他県(大都市圏)への流出を止める一つの方策として、大学の新規設置を考慮してはどうか。流出を止めるだけでなく、学問(学術)研究の拠点となり、また関連する企業系の誘致、また菰野町の地域の特質として農林業等、政策課題を推進するものとも考える。	人口減少を踏まえたまちの方向性については、「第2期菰野町まち・ひと・しごと創生総合戦略」において検討中ですが、関連分野について総合計画との整合性を図っています。
15	コロナにかかられた方の家の窓を割る、落書きをするなどした町民がいるといううわさを耳にし、その理不尽さに怒りと悲しみを感じた。同じ町民としてがっかりしている。子どもたちには教育現場で何らかの対応をしていると信じるが、大人に対し啓発を行えないものか。	50ページの「多様性を認めあい、人権を尊重する社会づくり(人権尊重)」において、新型コロナウイルス感染症に関する人権侵害について記載した上で、「目指す方向」にて「人権尊重を推進します」としてしております。 ご意見につきましては、庁内で情報共有をさせていただき、
16	町外の若い方から空き家の紹介を依頼されたことがある。町内の空き家が増加している今、行政がそれを把握し、希望者に紹介するシステムがあると良い。うまくマッチングすることにより、空き家問題と人口減少問題が少しでも解決すると良い。	人口減少を踏まえたまちの方向性については、「第2期菰野町まち・ひと・しごと創生総合戦略」において検討中ですが、関連分野について総合計画との整合性を図っています。
17	菰野インターチェンジの開設後1年半を経た今も、うまく活用できている感がない。インターチェンジから湯の山への県道の早急な整備と、更なる県外へのアピールを是非進めていただくことを希望する。	基本構想の基本目標3にて、菰野インターチェンジ開設を踏まえた体系的な道路ネットワークの構築を推進する旨、記載しています。63ページの「道路網の整備、充実」の「目指す方向」においても、「高規格道路の整備を促進します」としてしております。67ページの「まちの魅力を活かした観光の振興」の「目指す方向」においても、「地域資源の活用による魅力の創造を図り、魅力を発信します」としてしております。

No.	意見要旨	町の考え方
18	<p>地域共生社会の実現に向けてるのであれば、今後増えていくであろう国籍が違う住民及び転入者が地域の風土や環境に順応できるよう、町で一時的に役所施設やボランティア組織を設置して教育する必要があるのではないかと。地域で行っている活動を理解して、参加しやすくすることも大切ではないか。自治会に責任を転嫁するのではなく、その教育ができるのが行政であり、そうすることで共助の精神が芽生え、多様性を認め合い人権を尊重することにつながるのではないかとと思う。</p>	<p>52ページの「多様性を認めあい、人権を尊重する社会づくり(多文化共生)」の「目指す方向」において、「多文化理解教育の充実を図ります」としてあります。 ご意見につきましては、庁内で情報共有をさせていただきます。</p>
19	<p>5次総合計画の実施策を検証した上で、もう一步進めた今後10年間の分野別目標を策定する段階で住民の意見を聞くパブリックコメントを求め、町の財源を見ながら長期にわたる実施計画を策定すべきである。 分野別目標はこれから策定されると思うが、大きなビジョンを掲げ情報発信するべきである。総合的ビジョンとしては、国、県の情報をキャッチし、基本構想に基づき、住民参加による意見を集積して、マスタープランとの整合性を鑑みて分野別政策を策定すべきである。</p>	<p>本計画の策定にあたり、第5次菰野町総合計画の検証は実施しています。分野別目標については、総合計画の計画案の23ページ以降が該当し、今回のパブリックコメントでもご意見をお聞きしているところです。財源については11ページ、個別計画の整合性についても3ページのまえがきで触れることにより課題認識しております。</p>
20	<p>山麓地帯は多くの法規制があり、実行計画が可能となる施策を県、国に働きかける必要がある。菰野インターチェンジから国道306号に代わるバイパス道路を山麓沿いに北方向へ構想すると、環境、産業基盤、文化、学業施設、観光文化施設、農業の6次化を目指した分野別目標をまとめた総合的企画構想ができる。縦割り行政ではできない。プロジェクトチームを発足させ、企画策定して欲しい。</p>	<p>63ページの「道路網の整備、充実」の「目指す方向」において、「地域幹線道路の整備を進めます」としてあります。 ご意見につきましては、庁内で情報共有をさせていただきます、今後、個別計画の策定などを行う上で参考にさせていただきます。</p>
21	<p>国内と欧米の魅力ある町などのあり方を調査して報告する。意見というより参考になればという意図をもとに作成した。 地域元気指数 市町村ランキング 844市町村中192位。 街の住みこち(三重県)ランキング 総合トップ10以外の自治体では、明和町、菰野町が静かさ治安、自然・観光、物価の3項目で上位にランクインしている。 人口減少要因の相関イメージ:様々な要因が複合的に関連しているため、国や社会の動向を見極めつつ、菰野町内の課題解決に取り組んでいくことが求められる。 町民公募の「菰野町超オモロイMAP」作成はいかがか。</p>	<p>人口減少を踏まえたまちの方向性については、「第2期菰野町まち・ひと・しごと創生総合戦略」において検討中ですが、関連分野について総合計画との整合性を図っています。 ご意見につきましては、庁内で情報共有をさせていただきます。</p>

No.	意見要旨	町の考え方
22	<p>出産後も身近に頼れる人がおらず、育児の援助を受けられないお母さん達が見えると思う。育児援助を受けたい保護者と支援したい地域住民を、自治体が橋渡しをするようなファミリーサポートセンターの様な事業があったらいいと思う。</p> <p>他には、屋内の交流プラザ、キッズスペース、屋外の芝生広場とかに、ボルダリングやアスレチックスペース等の施設拡充をお願いしたい。</p>	<p>41ページの「子育て、子育てをみんなで支える環境づくり」の「目指す方向」において、「相談、支援と情報提供の充実を図ります」としております。</p> <p>ご意見につきましては、庁内で情報共有をさせていただき、今後、個別計画の策定などを行う上で参考にさせていただきます。</p> <p>また、ファミリー・サポート・センター事業については本町においても実施しております。</p>
23	<p>鈴鹿山脈に足を運んで、動物、植物などの生態系、環境破壊がこれほどひどいとは思わなかった。また、山菜採り、キノコ採りの文化はなく、森の散策、子供たちの自然探訪の文化もなく、人と森とのかかわりはほとんど皆無である。まず山麓の杉、檜、常緑樹を間伐し、森に太陽の光を差し込ませることにより、豊かな自然が蘇る。そこで町民と豊かな森とのかかわりが生まれる。間伐した杉、檜を加工品とし、町特産品としてはどうか。木曾や高山などから技術指導の人を呼んでどうか。間伐計画を実行し、ナラ、ブナ、クヌギなどを植樹して、人と山とのかかわりを取り戻し、豊かな森を蘇らせて欲しい。</p>	<p>基本構想の基本目標4にて、森林資源の有効化や森林保全の重要性を記載しております。70ページの「持続的な農林業の振興」の「現状と課題」において、森林の持つ公益的機能を維持するため、間伐材等を活用した取り組みの必要性を認識し、「目指す方向」にて「森林資源の管理、活用に努めます」と記載しています。なお、58ページの「みんなで取り組む自然環境の保全と快適な生活環境の確保」の「現状と課題」においても、森林の管理が行き届かず、環境保全能力の低下を認識し、「目指す方向」にて「自然環境の保全に努めます」としております。</p> <p>ご意見につきましては、庁内で情報共有をさせていただき、今後、個別計画の策定などを行う上で参考にさせていただきます。</p>
24	<p>国道477号バイパスの延伸。菟野インターより西側を国道477号につける。</p> <p>道路整備において、雨水の排水も考えて、下流の側溝整備(出来れば透水舗装)。</p>	<p>63ページの「道路網の整備、充実」の「目指す方向」において、「道路環境の維持、向上を図ります」、「地域幹線道路の整備を進めます」、「高規格道路の整備を促進します」としております。</p> <p>ご意見につきましては、庁内で情報共有をさせていただき、今後、個別計画の策定などを行う上で参考にさせていただきます。</p>
25	<p>2級河川三滝川の庄部橋下流の浚渫。川か林かわからない現状で、大雨の際、流木、ゴミなどが引っかかり、水の流れを止めてしまう。早急に県に働きかけて欲しい。</p>	<p>35ページの「みんなで守る防災のまちづくり」の「目指す方向」において、「治山・治水対策を推進します」としております。</p>
26	<p>持続可能なまちづくりを進めていく上で、地域の特性に応じた土地利用の推進、土地の合理的活用を図ることにより、地域の活力が向上し、若者の転出を食い止め、担い手確保にも繋がっていくと考える。</p> <p>具体的には「新たな企業の立地誘致」、「新たな商業施設の立地誘致」である。このためには道路網の整備が必ず重要となる。</p> <p>国道306号沿いの有効利用できる土地を町として積極的に活用し、道路網の整備を行うとともに、「新たな企業の立地誘致」、「新たな商業施設の立地誘致」等を計画的に進めていただきたい。</p>	<p>62ページの「自然と調和した土地利用の推進」の「現状と課題」において、自然環境と調和した産業振興を図る土地利用が求められていることを認識し、「目指す方向」にて「秩序ある土地利用を推進します」としております。なお、72ページの「活力を生み出す商工業の振興」の「現状と課題」においても、雇用の創出のため優良企業の立地を促進することが求められていることを認識し、「目指す方向」にて「企業立地の支援を図ります」としております。</p> <p>ご意見につきましては、庁内で情報共有をさせていただき、今後、個別計画の策定などを行う上で参考にさせていただきます。</p>

No.	意見要旨	町の考え方
27	計画策定にあたり、第5次総合計画を含めて、行政として課題分析を行っていると思うが、その検証結果について計画内に記載しておくべきではないか。	分野別目標の「現状と課題」は、課題分析や計画の検証を踏まえた上で、記述しております。
28	「菰野町まち・ひと・しごと創生総合戦略」に関し、どのような検証を行い、「本総合計画」とどのような整合性が取られているのか。その検証と整合性に関し、本総合計画の中に明記しておくべきではないか。	総合計画とまち・ひと・しごと創生総合戦略との関係においては、総合計画が上位に位置づけられることから、まち・ひと・しごと創生総合戦略を総合計画で示す方向性に基いて策定することとなります。このため、第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略において、総合計画との整合を図ってまいります。
29	本総合計画においては、「目標数値」が挙げられていないが、「目標数値」を挙げて、各施策における進行管理を進めていくべきではないか。「目標数値」については、施策の進捗状況を客観的に行える「目標指標」と、施策の成果検証を行うための「成果指標」の2種類に分けて設定してはどうか。	3ページにあるように、総合計画の推進にあたっては、個別計画などの行政計画による実行を掲げております。この個別計画などの中で数値設定がなじまないものを除き、どのような数値目標を設定するのがよいか検討します。
30	公共交通のネットワークの充実を図る上での「行政の役割」として、 ①地域の住民の声を反映させ、地域の実情を踏まえた交通手段としていただきたい。 ②障害を持たれている方、生活弱者といわれる方に対する配慮を行った交通手段としていただきたい。 の2点について、本総合計画の中に取り入れて（文章表現としても）いただきたい。	この総合計画で「それぞれの役割」を記載したのは、町民である「私たち」について、基本理念を「明るい未来に向けて、私たち一人ひとりが主役」としていることから、行政と町民の役割を明確にすることで町民のまちづくり参加において、自らすべきことの認識を持ちやすくすることを目的としています。 よって、「行政の役割」に記載している内容は、行政のやるべきこと全てを記載しているわけではなく、具体的な方向性を示すためのものでもありません。さらに、町の大きな方向性を示す総合計画という性格上、具体的な施策やその手段についての記載は、適さないことから、ご意見につきましては、庁内で情報共有をさせていただき、今後、個別計画の策定などを行う上で参考にさせていただきます。
31	森林は何らかの形で公益的機能を有しているが、その機能を持続可能にするには、森林所有者や林業従事者だけでなく、町の人や企業、市町村が協働できる体制を整え取り組むことが重要である。よって、次の実現を求める。 1 県民が恩恵を受ける財と位置づけ、公的機能の維持、多目的な魅力を発揮できる山作りを目的として整備する事業に必要な財源を確保すること。 2 自治体などと連携しながら、山の状態を広報誌などに載せる。 3 菰野町独自の森林、林業政策の検討。	70ページの「持続的な農林業の振興」の「現状と課題」において、森林の持つ公益的機能を維持するため、森林所有者、林業施業者、地域住民などと連携を図ることの必要性を認識し、「目指す方向」にて「森林資源の管理、活用に努めます」としております。

No.	意見要旨	町の考え方
32	(21、56、58、68ページ)自然、文化、歴史遺産を地域資源として活用するため、専門的知識、専門的経験を積んだ人的資源の確保と、施設の建設、充実が不可欠である。長期的視点に立って、自然資源と文化資源をうまく融合させるプランをお願いしたい。	68ページの「豊かな文化の継承と活用」の「現状と課題」において、小さい頃からの文化的な教養の必要性を認識し、「目指す方向」にて「芸術文化活動の促進を図ります」、「芸術文化活動の拠点整備に努めます」としております。 ご意見につきましては、庁内で情報共有をさせていただき、今後、個別計画の策定などを行う上で参考にさせていただきます。
33	(21、56、58、68ページ)ソーラーパネル建設が増加しており、景観上多大な問題であると思う。また、新名神高速道路沿いの活用、環境問題にも徹底した取り組みを行って欲しい。	56ページの「潤いある景観の形成」の「現状と課題」において、自然環境に配慮した景観づくりが望まれている旨、記載していますが、太陽光発電施設の設置が増加している現状を鑑み、景観への配慮についての課題認識に追加することとします。
34	(21、56、58、68ページ)ウォーキング、ジョギングコース、サイクリングロードの充実、歴史・文化遺産関連施設との調和を踏まえて、町民の豊かな暮らしを後押しする施策を期待したい。	56ページの「潤いある景観の形成」の「目指す方向」において、「地域の特性を活かした景観の整備を図ります」としております。 町の大きな方向性を示す総合計画という性格上、具体的な施策やその手段についての記載は、適さないことから、ご意見につきましては、庁内で情報共有をさせていただき、今後、個別計画の策定などを行う上で参考にさせていただきます。
35	菰野町の地域経済を守るため、 1. 観光、農業、林業など地域経済を支えてきた地場産業をしっかりと守る。後継者を育て、若者が定住できるまちづくりを進める。 2. 新名神の菰野インターが活用できる菰野町に相応しいITや食品加工企業を誘致し、若者等住民の雇用が広がる町づくりを進める。 以上を基本構想へ挿入することを求める。	21ページの基本構想・基本目標4において、町内産業の振興、農業の担い手不足の解決、菰野インターチェンジの活用などの目標を定めております。
36	「町内産農産物においては海外品との競争が激化している状況」とあるが、その「激化」の要因と改善へ、町としてできる手立を明記し、その事業計画を示して欲しい。そして、町内で「持続的に農業経営が続けられるよう地域経営体制を維持、強化しながら…」と文書を整理して欲しい。 また、「町内における農業では、食の安全安心や食育などの面から、地産地消の重要性が高まっています。」「今後、子どもが食に関心を持ち、食を通じて健全な心身が育まれるよう、地域の食への理解を深める教育や交流の機会を持つことが重要です。」と強調されており、中学校給食の実施によって町内農業の振興に活かされるよう、基本構想と実施計画に位置付け、更に観光、福祉、地域産業の振興に活かしてもらいたい。	町の大きな方向性を示す総合計画という性格上、方法論や具体的な施策については、個別計画などにおいて示していくこととなります。なお、70ページの「持続的な農林業の振興」の「現状と課題」において、GAP認証の取得など、農業経営の改善や効率化が必要である認識をし、「目指す方向」にて「安定した営農体制の確保に努めます」としております。 また、70ページの「持続的な農林業の振興」のほか、42ページの「生きる力を育む学校教育の充実」においても、食の大切さや食の安全安心・地産地消に触れております。 ご意見につきましては、庁内で情報共有をさせていただき、今後、個別計画の策定などを行う上で参考にさせていただきます。

No.	意見要旨	町の考え方
37	成長期に必要な栄養素の獲得、食育の観点から中学校給食はありがたいが、口に合わず、弁当を持ってきている子が多い。子供達が食べられるような給食であってほしい。	町の大きな方向性を示す総合計画という性格上、具体的な施策やその手段についての記載は、適さないことから、ご意見につきましては、庁内で情報共有をさせていただきます。
38	コロナ自粛の際の自宅学習では、学校に行けないことでの不安がとて大きかった。オンライン学習など、今後も充実させていくべきではないか。	31ページの「技術革新への適応」の「目指す方向」において、「ICT教育の充実とICTの活用を図ります」としております。 ご意見につきましては、庁内で情報共有をさせていただきます、今後、個別計画の策定などを行う上で参考にさせていただきます。
39	乳幼児、高齢者への予防接種(ワクチン等)の無償化推進。	町の大きな方向性を示す総合計画という性格上、具体的な施策やその手段についての記載は、適さないことから、ご意見につきましては、庁内で情報共有をさせていただきます。
40	人口減少の歯止め及び財政の健全化を考えると、中長期的視点に立って、優良企業の町内誘致、従業員の町内居住を促進するための町営住宅の増設、子育て世代が安心して出産・育児が行えるよう、町独自の手当の新設等複合的な施策を推進すべき。 予算執行にあたっては、社会保障政策に重点を置き、福祉の充実に努め、不要不急な工事はストップ。工事・業務も設計内容を再検討し、適正な予定価格での執行を行う。 5万人市制施行を目標として、自然と調和することで、6次産業化を中心として町の発展を進めることを提案する。	人口減少を踏まえたまちの方向性については、「第2期菟野町まち・ひと・しごと創生総合戦略」において検討中ですが、関連分野について総合計画との整合性を図っています。 また、予算の重点化等については、30ページの「信頼される行政運営」の「現状と課題」において、効率的な財政運営を行う上で、必要な事業の精査や計画の進行管理の重要性を認識し、「目指す方向」にて「行政運営の質の向上を図ります」としております。 ご意見につきましては、庁内で情報共有をさせていただきます。
41	「公共施設の使用料等の適正化」については原則無料が最適と思われる。税金で施設が維持管理される中、行政サービスによって執行されるべきである。	29ページの「効率的で責任ある財政運営」の「現状と課題」において、費用対効果を意識し、公共施設における使用料や手数料の適正化など、持続可能なまちづくりを行っていくことの必要性を認識し、「目指す方向」にて「健全な財政運営に努めます」、「財源の確保に努めます」としております。
42	マイナンバーカードの普及や活用の記述があるが、個人データが流失する恐れがあることから利用者が増加しないのではないかと。国に対して問題点を指摘し、解決させることが優先事項ではないか。	30ページの「信頼される行政運営」の「現状と課題」において、マイナンバーの活用についての情報漏えい防止策を講じる必要性を認識し、「目指す方向」にて「行政運営の質の向上を図ります」としております。
43	「武力攻撃事態」の文字が挿入されている。このようなことを連想させる元は、安倍内閣が「安保法制」を国会で強行したことによって訪れたことである。日本には憲法9条という立派な憲法が存在する。菟野町長は現政権・与党に対して「有事立法」反対の意思を表明願いたい。	安全保障については総合計画の範疇を超えていることから記載は控えることとします。また、32ページの「危機管理の強化」の「目指す方向」において、「非常事態下における体制を構築します」としております。

No.	意見要旨	町の考え方
44	適正な保険税賦課、保険税見直しを含めと述べられているが、社会保障を拡充して、住民が住みやすい街とし、人口増につなげていくには、予算は将来の町民、子供達の未来のための編成・執行を願う。	16ページの基本構想において、「住民自治と将来に引き継げる行財政運営」が必要である旨、記載しております。29ページの「効率的で責任ある財政運営」の「現状と課題」においても、持続可能なまちづくりを行っていく必要性を認識し、「目指す方向」にて「健全な財政運営に努めます」としております。なお、30ページの「信頼される行政運営」の「現状と課題」においても、効率的な財政運営を行う上で、行政事務の効率化の必要性を認識し、「目指す方向」にて「行政運営の質の向上を図ります」としております。
45	東海地震・東南海地震などの大規模災害への十分な対応を願う。対策および準備状況を随時住民に周知徹底できるよう希望する。特に避難所の感染症対策・プライバシーの確保・高齢者への対応が重要である。	18ページの基本構想・基本目標1において、災害時における的確な情報発信などの目標を定めております。34ページの「みんなで守る防災のまちづくり」の「現状と課題」において、避難するための的確な情報発信、感染症流行期の避難方法などの検討の重要性を認識し、「目指す方向」において、「災害時の避難体制を確立します」としております。 ご意見につきましては、庁内で情報共有をさせていただき、今後、個別計画の策定などを行う上で参考にさせていただきます。
46	公共交通の充実を願う。車に頼らなくても豊かな社会生活が実現できる町をつくること、住み続けたいと思う人を増やし、人口減少を防ぐことにつながる。	64ページの「公共交通ネットワークの充実」の「現状と課題」において、利用者の利便性の向上を図り、社会情勢の移り変わりによるニーズの変化に対応する必要性を認識し、「目指す方向」にて「公共交通の利便性向上を図ります」、「公共交通の環境整備を進めます」、「公共交通の利用促進を図ります」としております。 ご意見につきましては、庁内で情報共有をさせていただき、今後、個別計画の策定などを行う上で参考にさせていただきます。
47	「障害者が自立し…」の自立とは何をもって自立と掲げているのかわかりづらい。 障害者をひとくくりにするのではなく、個々に必要な支援が必要であり、個々人の意思を読み取り(感じ取り)、個々に合った支援が必要ではないか。 障害者にも多くの選択肢が必要。望んだ選択への適切な支援が必要ではないか。 親ある時からの地域での支えが必要。悲しい現実がたくさんあるのではないか。	障がい者分野における「自立」とは、社会保障審議会福祉部会での定義に、「人権意識の高まりやノーマライゼーションの思想の普及を背景として、自己決定に基づいて主体的な生活を営むこと、障害を持っていてもその能力を活用して社会活動に参加することの意味としても用いられている」と明示されています。 48ページの「障がい者が自立し、安心して暮らせる環境づくり」の「現状と課題」において、心身の状態に応じた福祉サービスの提供に取り組むことの重要性を認識し、「目指す方向」にて「生活支援サービスの充実を図ります」としております。 ご意見につきましては、庁内で情報共有をさせていただき、今後、個別計画の策定などを行う上で参考にさせていただきます。

No.	意見要旨	町の考え方
48	<p>(42ページ)「生きる力を育む学校教育の充実」の「行政の役割」に、例えば「みんなで揃っておいしく食べている小学校給食と同じように、菰野町職員がそれぞれの学校で調理する中学校給食(直営・自校方式の中学校給食)を実現する」「学校給食を通して地産地消を促進し、菰野町の農業への関心を高める」を加えてもらいたい。「食育」に『食』と『農』への理解を深める」目的があり、同じ目的の下、小学校で実施している「直営・自校方式の学校給食」を中学校でも実施するとの方向性を明示することは、行政としての一貫した対応ではないか。</p>	<p>この総合計画で「それぞれの役割」を記載したのは、町民である「私たち」について、基本理念を「明るい未来に向けて、私たち一人ひとりが主役」としていることから、行政と町民の役割を明確にすることで町民のまちづくり参加において、自らすべきことの認識を持ちやすくすることを目的としています。</p> <p>よって、「行政の役割」に記載している内容は、行政のやるべきこと全てを記載しているわけではなく、具体的な方向性を示すためのものでもありません。さらに、町の大きな方向性を示す総合計画という性格上、具体的な施策やその手段についての記載は、適さないことから、ご意見につきましては、庁内で情報共有をさせていただきます、今後、個別計画の策定などを行う上で参考にさせていただきます。</p>
49	<p>(27ページ)「みんなで取り組む住民自治のまちづくり」の「行政の役割」に、例えば「住民自治の担い手を育てることを社会教育の柱に位置付け、地区公民館の役割を發揮し、住民の声を生かした住民主体の取り組みを通して住民自治の醸成を図る」を加えてもらいたい。地方自治法第1条の2第1項に、「地方公共団体は、住民の福祉の増進を図ることを基本として、地域における行政を自主的かつ総合的に実施する役割を広く担う」と規定されており、町が地域における行政を自主的かつ総合的に取り組む責務を負うことは明白である。</p>	<p>27ページの「みんなで取り組む住民自治のまちづくり」の「現状と課題」において、持続可能なまちであるためには住民主体の活動が今後ますます重要となっていくと認識し、「目指す方向」にて「住民自治団体の充実を図ります」としています。</p> <p>ご意見につきましては、庁内で情報共有をさせていただきます。</p>
50	<p>(28ページ)「情報共有の充実」の「行政の役割」に、例えば「高齢者、障害者、外国籍住民など情報弱者の方がどのようにしたら情報を得られるかを探求し、必要な情報がタイムリーに届けられるように取り組む」を加えていただきたい。ホームページや広報のみに頼らず、気軽に各地区コミセンの窓口で問い合わせや相談が出来るようにすべきである。</p>	<p>28ページの「情報共有の充実」の「現状と課題」において、受け手によって、主とする情報の受信媒体が違い、発信側には情報の多チャンネル化が求められることと、外国人住民に対する情報発信の方法についての検討の必要性を認識し、「目指す方向」にて「情報発信の充実を図ります」としております。</p> <p>ご意見につきましては、庁内で情報共有をさせていただきます。</p>
51	<p>(29ページ)「効率的で責任ある財政運営」の「行政の役割」に、例えば「社会教育の一環として、地区公民館で予算・決算などをテーマとした主催講座を開催して、町の財政の現状と課題について理解を深めるよう取り組む」を加えていただきたい。財政状況の周知だけでは町財政の現状と課題への理解を深めることは困難である。</p>	<p>この総合計画で「それぞれの役割」を記載したのは、町民である「私たち」について、基本理念を「明るい未来に向けて、私たち一人ひとりが主役」としていることから、行政と町民の役割を明確にすることで町民のまちづくり参加において、自らすべきことの認識を持ちやすくすることを目的としています。</p> <p>よって、「行政の役割」に記載している内容は、行政のやるべきこと全てを記載しているわけではなく、具体的な方向性を示すためのものでもありません。さらに、町の大きな方向性を示す総合計画という性格上、具体的な施策やその手段についての記載は適さないことから、ご意見につきましては、庁内で情報共有をさせていただきます。</p>

No.	意見要旨	町の考え方
52	(30ページ)「信頼される行政運営」の「行政の役割」に、例えば「管理職研修や中堅・初任者研修において町職員の責務への認識を高めるよう、憲法、行政法などの講義とともに、先進自治体の取り組みを学ぶ」を加えていただきたい。職員の課題解決力、企画立案力を向上させるために、研修をどう進めるのかが問われている。	この総合計画で「それぞれの役割」を記載したのは、町民である「私たち」について、基本理念を「明るい未来に向けて、私たち一人ひとりが主役」としていることから、行政と町民の役割を明確にすることで町民のまちづくり参加において、自らすべきことの認識を持ちやすくすることを目的としています。 ご意見につきましては、庁内で情報共有をさせていただきます。
53	(31ページ)「技術革新への適応」の「行政の役割」に、例えば「Society5.0時代への方向性について、SDGsの理念や地方自治体の責務、基本的人権の視点を加味しながら研究する」を加えていただきたい。「Society5.0には民主主義も人権も一切登場しない。」との指摘もあり、Society5.0について慎重に研究することが求められる。	この総合計画で「それぞれの役割」を記載したのは、町民である「私たち」について、基本理念を「明るい未来に向けて、私たち一人ひとりが主役」としていることから、行政と町民の役割を明確にすることで町民のまちづくり参加において、自らすべきことの認識を持ちやすくすることを目的としています。 Society5.0やSDGsの理念につきましては、「まえがき」において、認識しておくべき社会の動き、変化として記載することで、どの分野においても意識することを目指しており、「行政の役割」の内容に適さないことから、記載は控えることとします。 ご意見につきましては、庁内で情報共有をさせていただきます。
54	(32ページ)「危機管理の強化」の「行政の役割」に、例えば「災害発生時に町行政が対応できるよう、防災訓練や避難所運営訓練に職員を派遣し、行政と地域が連携して取り組めるよう職員体制を構築する」を加えていただきたい。危機管理においても「公助」こそが第一義的任務となり、町行政の責務を明記することが求められる。	この総合計画で「それぞれの役割」を記載したのは、町民である「私たち」について、基本理念を「明るい未来に向けて、私たち一人ひとりが主役」としていることから、行政と町民の役割を明確にすることで町民のまちづくり参加において、自らすべきことの認識を持ちやすくすることを目的としています。 よって、「行政の役割」に記載している内容は、行政のやるべきこと全てを記載しているわけではなく、具体的な方向性を示すためのものでもありません。さらに、町の大きな方向性を示す総合計画という性格上、具体的な施策やその手段についての記載は、適さないことから、ご意見につきましては、庁内で情報共有をさせていただきます。今後、個別計画の策定などを行う上で参考にさせていただきます。
55	(34ページ)「みんなで守る防災のまちづくり」の「行政の役割」に、例えば「防災において、町行政が取り組むべき責務を具体的に検討し、必要な要員とシステムを確保する。」を加えていただきたい。防災においても「公助」こそが第一義的任務となり、各地区の支所・コミセンの人員と仕事も、その責務を具体的に検討し、防災の観点から柔軟に対応できるよう平常時から確保して運用する必要がある。	この総合計画で「それぞれの役割」を記載したのは、町民である「私たち」について、基本理念を「明るい未来に向けて、私たち一人ひとりが主役」としていることから、行政と町民の役割を明確にすることで町民のまちづくり参加において、自らすべきことの認識を持ちやすくすることを目的としています。 よって、「行政の役割」に記載している内容は、行政のやるべきこと全てを記載しているわけではなく、具体的な方向性を示すためのものでもありません。さらに、町の大きな方向性を示す総合計画という性格上、具体的な施策やその手段についての記載は、適さないことから、ご意見につきましては、庁内で情報共有をさせていただきます。今後、個別計画の策定などを行う上で参考にさせていただきます。

No.	意見要旨	町の考え方
56	(36ページ)「消防・救急体制の強化」の「行政の役割」に、例えば「社会教育の一環として、地区公民館で消防・救急をテーマとした主催講座を開催して、消防団や自主防災組織への理解を広げるよう取り組む」を加えていただきたい。先進事例や被災経験などを通して、住民が現実の問題として受け止められる取り組みが必要である。	この総合計画で「それぞれの役割」を記載したのは、町民である「私たち」について、基本理念を「明るい未来に向けて、私たち一人ひとりが主役」としていることから、行政と町民の役割を明確にすることで町民のまちづくり参加において、自らすべきことの認識を持ちやすくすることを目的としています。 よって、「行政の役割」に記載している内容は、行政のやるべきこと全てを記載しているわけではなく、具体的な方向性を示すためのものでもありません。さらに、町の大きな方向性を示す総合計画という性格上、具体的な施策やその手段についての記載は、適さないことから、ご意見につきましては、庁内で情報共有をさせていただきます、今後、個別計画の策定などを行う上で参考にさせていただきます。
57	(37ページ)「交通安全対策の推進」の「行政の役割」に、例えば「高齢者の免許返納問題を解決するため公共交通機関の充実をどう進めるのか、当事者を交えて探求する」を加えていただきたい。地域の公共交通のあり方・改善・利便の向上に取り組んでいる先進事例に学ぶ必要がある。	この総合計画で「それぞれの役割」を記載したのは、町民である「私たち」について、基本理念を「明るい未来に向けて、私たち一人ひとりが主役」としていることから、行政と町民の役割を明確にすることで町民のまちづくり参加において、自らすべきことの認識を持ちやすくすることを目的としています。 ご意見につきましては、庁内で情報共有をさせていただきます。
58	(38ページ)「みんなで取り組む防犯対策の推進」の「行政の役割」に、例えば「各地区コミセンを拠点に地域活動が広がるよう地域住民との協働を進め、犯罪の起こりにくい地域に高める」を加えていただきたい。地区コミセンが地域振興に果たす役割を再認識し、地域づくりが防犯と密接に関係しているとの認識を広めることが求められる。	38ページの「みんなで取り組む防犯対策の推進」の「現状と課題」において、地域ぐるみでの取り組みが防犯と密接に関係しているということを確認し、「目指す方向」にて「地域防犯活動の促進を図ります」としております。 ご意見につきましては、庁内で情報共有をさせていただきます。
59	(39ページ)「消費者保護対策の推進」の「行政の役割」に、例えば「社会教育の一環として、地区公民館で消費者問題をテーマとした主催講座を開催して、消費者トラブルの実態や相談窓口での事例から学べるよう取り組む」を加えていただきたい。消費者トラブルの実態や相談窓口での事例などを通して我が身の問題として受け止められる取り組みが必要である。	この総合計画で「それぞれの役割」を記載したのは、町民である「私たち」について、基本理念を「明るい未来に向けて、私たち一人ひとりが主役」としていることから、行政と町民の役割を明確にすることで町民のまちづくり参加において、自らすべきことの認識を持ちやすくすることを目的としています。 よって、「行政の役割」に記載している内容は、行政のやるべきこと全てを記載しているわけではなく、具体的な方向性を示すためのものでもありません。さらに、町の大きな方向性を示す総合計画という性格上、具体的な施策やその手段についての記載は適さないことから、ご意見につきましては、庁内で情報共有をさせていただきます。

No.	意見要旨	町の考え方
60	<p>(41ページ)「子育て、子育てをみんなで支える環境づくり」の「行政の役割」に、例えば「幼稚園、保育園、学童クラブで適切な保育・対応ができるよう必要な人員確保と安定した運営への支援を強める」を加えていただきたい。正職員の保育士を増やして適正な勤務体制を作ることや、学童クラブ員への賃金助成などにより安定した運営を図ることが必要である。</p>	<p>41ページの「子育て、子育てをみんなで支える環境づくり」の「現状と課題」において、幼稚園、保育園で適切な保育・対応ができるよう必要な人員配置などの必要性について認識し、「目指す方向」にて「保育サービスの充実を図ります」としております。</p> <p>ご意見につきましては、庁内で情報共有をさせていただき、今後、個別計画の策定などを行う上で参考にさせていただきます。</p>
61	<p>(42ページ)「生きる力を育む学校教育の充実」の「行政の役割」に、例えば「大規模小中学校を適正規模の学校にすることを目指して、地域住民とともに解決に向けて取り組む」を加えていただきたい。学校現場でも日常的に「社会的距離」が求められるため、少人数学級が喫緊の課題である。</p>	<p>この総合計画で「それぞれの役割」を記載したのは、町民である「私たち」について、基本理念を「明るい未来に向けて、私たち一人ひとりが主役」としていることから、行政と町民の役割を明確にすることで町民のまちづくり参加において、自らすべきことの認識を持ちやすくすることを目的としています。</p> <p>よって、「行政の役割」に記載している内容は、行政のやるべきこと全てを記載しているわけではなく、具体的な方向性を示すためのものでもありません。さらに、町の大きな方向性を示す総合計画という性格上、具体的な施策やその手段についての記載は適さないことから、ご意見につきましては、庁内で情報共有をさせていただきます。</p>
62	<p>(44ページ)「みんなで取り組む青少年育成施策の推進」の「行政の役割」に、例えば「青少年が自主的・主体的に取り組む活動と社会教育を通して、自ら主権者として成長を図れるよう取り組む」を加えていただきたい。青少年は「育成される対象」ではなく「主権者として自ら成長を図る地域住民である」と認識を改め、地域づくりや地区公民館活動への参加を広げることが求められる。</p>	<p>44ページの「みんなで取り組む青少年育成施策の推進」の「現状と課題」において、青少年が社会の一員として自主的、主体的に取り組むことへの社会環境づくりの必要性を認識し、「目指す方向」にて「地域における青少年育成活動の促進を図ります」としております。</p> <p>ご意見につきましては、庁内で情報共有をさせていただき、今後、個別計画の策定などを行う上で参考にさせていただきます。</p>
63	<p>(45ページ)「健康を支えあう地域づくり」の「行政の役割」に、例えば「小中学校や幼稚園における食育の推進、地産地消への取り組みを通して、地域・家庭での食生活改善を促進する」を加えていただきたい。食生活改善や健康増進は日常生活に根付かせるため、健康と食育に関わっている専門的職員を地域での取り組みに活用することも求められる。</p>	<p>この総合計画で「それぞれの役割」を記載したのは、町民である「私たち」について、基本理念を「明るい未来に向けて、私たち一人ひとりが主役」としていることから、行政と町民の役割を明確にすることで町民のまちづくり参加において、自らすべきことの認識を持ちやすくすることを目的としています。</p> <p>よって、「行政の役割」に記載している内容は、行政のやるべきこと全てを記載しているわけではなく、具体的な方向性を示すためのものでもありません。さらに、町の大きな方向性を示す総合計画という性格上、具体的な施策やその手段についての記載は、適さないことから、ご意見につきましては、庁内で情報共有をさせていただき、今後、個別計画の策定などを行う上で参考にさせていただきます。</p>

No.	意見要旨	町の考え方
64	(46ページ)「みんなで支える福祉のまちづくり」の「行政の役割」に、例えば「菰野町社会福祉協議会の専門的職員を充実し、福祉・生活相談機能を強化することで、きめ細かな対応を図ります」を加えていただきたい。困難に直面している人の多くは、自分から相談に出かけることを躊躇する一方、行き届いた対応を図るには人員の確保などが必要になる。	菰野町社会福祉協議会は、菰野町が運営する組織ではないため、総合計画にて記載することは控えることとします。
65	(47ページ)「高齢者が活躍、活動できる環境づくり」の「行政の役割」に、例えば「年金だけで入居できる福祉住宅や、必要な時に利用できるショートステイ施設などの開設を促し、高齢者や家族が安心して地域で生活できるよう支援します」を加えていただきたい。少ない年金に頼った生活を送らざるを得ない高齢者や、介護で疲れ果てている家族など、ギリギリの状況の町民もあり、必要なインフラ整備による現実的な支援が求められる。	この総合計画で「それぞれの役割」を記載したのは、町民である「私たち」について、基本理念を「明るい未来に向けて、私たち一人ひとりが主役」としていることから、行政と町民の役割を明確にすることで町民のまちづくり参加において、自らすべきことの認識を持ちやすくすることを目的としています。 よって、「行政の役割」に記載している内容は、行政のやるべきこと全てを記載しているわけではなく、具体的な方向性を示すためのものでもありません。さらに、町の大きな方向性を示す総合計画という性格上、具体的な施策やその手段についての記載は、適さないことから、ご意見につきましては、庁内で情報共有をさせていただきます。今後、個別計画の策定などを行う上で参考にさせていただきます。
66	(48ページ)「障がい者が自立し、安心して暮らせる環境づくり」の「行政の役割」に、例えば「障がい者福祉施設や就労支援施設での専門的職員の定着を図るため、町独自の支援策を追求します」を加えていただきたい。根本的には国の施策の改善に求めることになるが、町としても専門的職員の定着を図る支援策を工夫する取り組みが求められている。	この総合計画で「それぞれの役割」を記載したのは、町民である「私たち」について、基本理念を「明るい未来に向けて、私たち一人ひとりが主役」としていることから、行政と町民の役割を明確にすることで町民のまちづくり参加において、自らすべきことの認識を持ちやすくすることを目的としています。 よって、「行政の役割」に記載している内容は、行政のやるべきこと全てを記載しているわけではなく、具体的な方向性を示すためのものでもありません。さらに、町の大きな方向性を示す総合計画という性格上、具体的な施策やその手段についての記載は適さないことから、ご意見につきましては、庁内で情報共有をさせていただきます。
67	(49ページ)「社会保障の充実」の「行政の役割」に、例えば「町営住宅を建設・改築し、低所得者や年金受給者、ひとり親家庭が健康に生活できる基盤として整備する」を加えていただきたい。住む家がないと生活できず、劣悪な住居環境での生活を余儀なくされているケースもある。	この総合計画で「それぞれの役割」を記載したのは、町民である「私たち」について、基本理念を「明るい未来に向けて、私たち一人ひとりが主役」としていることから、行政と町民の役割を明確にすることで町民のまちづくり参加において、自らすべきことの認識を持ちやすくすることを目的としています。 よって、「行政の役割」に記載している内容は、行政のやるべきこと全てを記載しているわけではなく、具体的な方向性を示すためのものでもありません。さらに、町の大きな方向性を示す総合計画という性格上、具体的な施策やその手段についての記載は適さないことから、ご意見につきましては、庁内で情報共有をさせていただきます。

No.	意見要旨	町の考え方
68	(50ページ)「基本目標2」の3番目の分野を「人権・平和」に改め、2-3-1を(人権尊重と平和)として、「平和」の課題を忘れないようにしてもらいたい。	「平和」については、総合計画の内容に適さないことから、記載は控えることとします。
69	(50ページ)「多様性を認めあい、人権を尊重する社会づくり(人権尊重)」の「行政の役割」に、例えば「『人権尊重の町宣言』『非核平和都市宣言』に基づき、人が人として尊ばれる住みよい社会を築くため、また非核平和のまちであることを誓い、あらゆる町の施策に生かします」を加えていただきたい。平和の課題は人権の課題と共に本来菰野町行政のあらゆる施策の基盤とすべき課題として取り上げるべきである。	「人権尊重の町宣言」に基づき、人権施策に取り組むことについては、50ページの「多様性を認めあい、人権を尊重する社会づくり(人権尊重)」の「現状と課題」にて示しております。「非核平和都市宣言」については、総合計画の内容に適さないことから、記載は控えることとします。
70	(51ページ)「多様性を認めあい、人権を尊重する社会づくり(男女共同参画)」の「行政の役割」に、例えば「町幹部職員への女性の登用を図ります」を加えていただきたい。意識的に登用する人事政策がないと、いつまでたっても変わらない。	この総合計画で「それぞれの役割」を記載したのは、町民である「私たち」について、基本理念を「明るい未来に向けて、私たち一人ひとりが主役」としていることから、行政と町民の役割を明確にすることで町民のまちづくり参加において、自らすべきことの認識を持ちやすくすることを目的としています。 よって、「行政の役割」に記載している内容は、行政のやるべきこと全てを記載しているわけではなく、具体的な方向性を示すためのものでもありません。さらに、町の大きな方向性を示す総合計画という性格上、具体的な施策やその手段についての記載は適さないことから、ご意見につきましては、庁内で情報共有をさせていただきます。
71	(52ページ)「多様性を認めあい、人権を尊重する社会づくり(多文化共生)」の「行政の役割」に、例えば「外国人住民への日本語教育の拡充を図り、外国籍児童の就学支援を進める」を加えていただきたい。日本語は生活する中で自然に会得できるものではない。小中学校に通っていない外国籍児童を把握し、就学できるように図ることは自治体固有の役割ではないか。	この総合計画で「それぞれの役割」を記載したのは、町民である「私たち」について、基本理念を「明るい未来に向けて、私たち一人ひとりが主役」としていることから、行政と町民の役割を明確にすることで町民のまちづくり参加において、自らすべきことの認識を持ちやすくすることを目的としています。 よって、「行政の役割」に記載している内容は、行政のやるべきこと全てを記載しているわけではなく、具体的な方向性を示すためのものでもありません。さらに、町の大きな方向性を示す総合計画という性格上、具体的な施策やその手段についての記載は、適さないことから、ご意見につきましては、庁内で情報共有をさせていただきます。今後、個別計画の策定などを行う上で参考にさせていただきます。

No.	意見要旨	町の考え方
72	<p>(53ページ)「生涯学習の振興」の「行政の役割」に、例えば「社会教育のテーマに主権者教育を位置づけ、地域リーダーとして菺野町のまちづくりを担うべく人材育成を図る」を加えていただきたい。多面的な力量を育むために、学びつつ取り組む社会教育の役割が求められる。</p>	<p>この総合計画で「それぞれの役割」を記載したのは、町民である「私たち」について、基本理念を「明るい未来に向けて、私たち一人ひとりが主役」としていることから、行政と町民の役割を明確にすることで町民のまちづくり参加において、自らすべきことの認識を持ちやすくすることを目的としています。</p> <p>よって、「行政の役割」に記載している内容は、行政のやるべきこと全てを記載しているわけではなく、具体的な方向性を示すためのものでもありません。さらに、町の大きな方向性を示す総合計画という性格上、具体的な施策やその手段についての記載は適さないことから、ご意見につきましては、庁内で情報共有をさせていただきます。</p>
73	<p>(54ページ)「生涯スポーツの振興」の「行政の役割」に、例えば「地域のスポーツ団体と連携して、生涯スポーツの指導者育成を図ります」を加えていただきたい。スポーツ分野ではとりわけ技能とともに体力が求められ、指導者任せでは継承が困難と思われる。</p>	<p>この総合計画で「それぞれの役割」を記載したのは、町民である「私たち」について、基本理念を「明るい未来に向けて、私たち一人ひとりが主役」としていることから、行政と町民の役割を明確にすることで町民のまちづくり参加において、自らすべきことの認識を持ちやすくすることを目的としています。</p> <p>よって、「行政の役割」に記載している内容は、行政のやるべきこと全てを記載しているわけではなく、具体的な方向性を示すためのものでもありません。さらに、町の大きな方向性を示す総合計画という性格上、具体的な施策やその手段についての記載は、適さないことから、ご意見につきましては、庁内で情報共有をさせていただきます。今後、個別計画の策定などを行う上で参考にさせていただきます。</p>
74	<p>(56ページ)「潤いある景観の形成」の「行政の役割」に、例えば「都市公園や県営の公園を誰もが利用できるように公共交通を整備する」を加えていただきたい。高齢者や障がい者が利用できるよう、当事者を交えて公共交通のあり方を検討することが求められる。</p>	<p>この総合計画で「それぞれの役割」を記載したのは、町民である「私たち」について、基本理念を「明るい未来に向けて、私たち一人ひとりが主役」としていることから、行政と町民の役割を明確にすることで町民のまちづくり参加において、自らすべきことの認識を持ちやすくすることを目的としています。</p> <p>よって、「行政の役割」に記載している内容は、行政のやるべきこと全てを記載しているわけではなく、具体的な方向性を示すためのものでもありません。さらに、町の大きな方向性を示す総合計画という性格上、具体的な施策やその手段についての記載は適さないことから、ご意見につきましては、庁内で情報共有をさせていただきます。</p>

No.	意見要旨	町の考え方
75	(57ページ)「安心とやすらぎを感じられる環境づくり」の「行政の役割」に、例えば「障がい者が生活圏域を広げられるよう、町なかウオッチングなどで歩道や交差点などが安全・快適なインフラとなるよう整備を進める」を加えていただきたい。障がい者が安全・快適に利用できるインフラは誰にでもやさしいインフラである。	この総合計画で「それぞれの役割」を記載したのは、町民である「私たち」について、基本理念を「明るい未来に向けて、私たち一人ひとりが主役」としていることから、行政と町民の役割を明確にすることで町民のまちづくり参加において、自らすべきことの認識を持ちやすくすることを目的としています。 よって、「行政の役割」に記載している内容は、行政のやるべきこと全てを記載しているわけではなく、具体的な方向性を示すためのものでもありません。さらに、町の大きな方向性を示す総合計画という性格上、具体的な施策やその手段についての記載は適さないことから、ご意見につきましては、庁内で情報共有をさせていただきます。
76	(58ページ)「みんなで取り組む自然環境の保全と快適な生活環境の確保」の「行政の役割」に、例えば「御在所岳や山間緑地及び河川の環境保全活動に町も主体的に取り組む、町民や事業者の参加を促す」を加えていただきたい。自然が相手の事業が地方自治体の責務でもあることは明白で、町民や事業者の自主的な取り組みに任せることなく、町として率先垂範すべきである。	58ページの「みんなで取り組む自然環境の保全と快適な生活環境の確保」の「現状と課題」において、住民、事業者、行政が協働の関係を強めて美化活動に取り組む必要性を認識し、「目指す方向」にて「参加と協働により環境美化の促進を図ります」としております。 ご意見につきましては、庁内で情報共有をさせていただきます、今後、個別計画の策定などを行う上で参考にさせていただきます。
77	(59ページ)「持続的な循環型社会の実現」の「行政の役割」に、例えば「太陽光発電やバイオマス発電などの再生可能エネルギーについて研究し、菰野町での活用の道筋をつくる」を加えていただきたい。規模は異なっても、先進事例を研究する意義がある。	この総合計画で「それぞれの役割」を記載したのは、町民である「私たち」について、基本理念を「明るい未来に向けて、私たち一人ひとりが主役」としていることから、行政と町民の役割を明確にすることで町民のまちづくり参加において、自らすべきことの認識を持ちやすくすることを目的としています。 よって、「行政の役割」に記載している内容は、行政のやるべきこと全てを記載しているわけではなく、具体的な方向性を示すためのものでもありません。さらに、町の大きな方向性を示す総合計画という性格上、具体的な施策やその手段についての記載は、適さないことから、ご意見につきましては、庁内で情報共有をさせていただきます、今後、個別計画の策定などを行う上で参考にさせていただきます。
78	(60ページ)「排水対策の推進」の「行政の役割」に、例えば「下水道整備区域外での浄化槽の整備、高齢世帯の公共下水道への接続など、当事者を交えて解決策を検討する」を加えていただきたい。「第5次菰野町総合計画後期基本計画評価と見直しの視点」において課題とされている問題について、町行政が主導して当事者と共に解決を図ることが求められる。	この総合計画で「それぞれの役割」を記載したのは、町民である「私たち」について、基本理念を「明るい未来に向けて、私たち一人ひとりが主役」としていることから、行政と町民の役割を明確にすることで町民のまちづくり参加において、自らすべきことの認識を持ちやすくすることを目的としています。 ご意見につきましては、庁内で情報共有をさせていただきます。

No.	意見要旨	町の考え方
79	<p>(61ページ)「安全な水の安定供給」の「行政の役割」に、例えば「『給水人口の推計』を実態に合わせて見直し、施設の更新・整備計画と併せて水道料金の適正化を検討する」を加えていただきたい。水道料金の設定において、過大な給水人口推計による過剰な設備投資計画が問題とされてきたが、早急に「水道ビジョン」を改定し、適正な水道事業計画の策定に取り組むことが必要である。</p>	<p>61ページの「安全な水の安定供給」の「現状と課題」において、老朽化が進む施設等の更新や耐震化を行い、水道料金の適正化を図ることの必要性を認識し、「目指す方向」にて「安定供給に向けた体制づくりを進めます」、「水道施設の更新、整備を進めます」としております。「行政の役割」においても、適正な水道料金の改正を行うとしております。</p> <p>ご意見につきましては、庁内で情報共有をさせていただきます、今後、個別計画の策定などを行う上で参考にさせていただきます。</p>
80	<p>(62ページ)「自然と調和した土地利用の推進」の「行政の役割」に、例えば「・社会教育の一環として、地区公民館で菰野町の土地利用をテーマとした主催講座を開催するなど、土地利用について町民が主体的に学べるよう取り組む」を加えていただきたい。土地利用に人口推計がどう関わっているのかなど、町民が学ぶことで主体的に関わることが出来るような取り組みが求められる。</p>	<p>この総合計画で「それぞれの役割」を記載したのは、町民である「私たち」について、基本理念を「明るい未来に向けて、私たち一人ひとりが主役」としていることから、行政と町民の役割を明確にすることで町民のまちづくり参加において、自らすべきことの認識を持ちやすくすることを目的としています。</p> <p>よって、「行政の役割」に記載している内容は、行政のやるべきこと全てを記載しているわけではなく、具体的な方向性を示すためのものでもありません。さらに、町の大きな方向性を示す総合計画という性格上、具体的な施策やその手段についての記載は、適さないことから、ご意見につきましては、庁内で情報共有をさせていただきます、今後、個別計画の策定などを行う上で参考にさせていただきます。</p>
81	<p>(63ページ)「道路網の整備、充実」の「行政の役割」に、例えば「・地元同意の必要な道路整備について、町が積極的に地元に出かけて問題点・懸念事項を洗い出し、解決策を見出す」を加えていただきたい。地元同意が得られず、道路整備が遅れている事案について、町行政が主導的に関わることで解決につなげることが求められる。</p>	<p>この総合計画で「それぞれの役割」を記載したのは、町民である「私たち」について、基本理念を「明るい未来に向けて、私たち一人ひとりが主役」としていることから、行政と町民の役割を明確にすることで町民のまちづくり参加において、自らすべきことの認識を持ちやすくすることを目的としています。</p> <p>ご意見につきましては、庁内で情報共有をさせていただきます。</p>
82	<p>(64ページ)「公共交通ネットワークの充実」の「行政の役割」に、例えば「・公共交通ネットワークについて、高齢者や公共交通事業者などの当事者を交えて、誰もが利用しやすいシステムとなるよう恒常的に改善を図る」を加えていただきたい。高齢者の移動手段を確保し、学びつつ社会貢献できるような「生活の質の向上に寄与する公共交通はどうあるべきか」を総合的に検討する行政施策に結びついていない。</p>	<p>64ページの「公共交通ネットワークの充実」の「現状と課題」において、利用者の利便性の向上を図る必要性を認識し、「目指す方向」にて「公共交通の利便性の向上を図ります」としております。</p> <p>ご意見につきましては、庁内で情報共有をさせていただきます、今後、個別計画の策定などを行う上で参考にさせていただきます。</p>

No.	意見要旨	町の考え方
83	(66ページ)「まちの魅力を活かした観光の振興」の「行政の役割」に、例えば「湯の山温泉と御在所岳を菰野町の持続的発展を支える重要資源として、自然環境の保全、温泉街の環境整備、個人営業の支援などに取り組む」を加えていただきたい。	この総合計画で「それぞれの役割」を記載したのは、町民である「私たち」について、基本理念を「明るい未来に向けて、私たち一人ひとりが主役」としていることから、行政と町民の役割を明確にすることで町民のまちづくり参加において、自らすべきことの認識を持ちやすくすることを目的としています。 よって、「行政の役割」に記載している内容は、行政のやるべきこと全てを記載しているわけではなく、具体的な方向性を示すためのものでもありません。さらに、町の大きな方向性を示す総合計画という性格上、具体的な施策やその手段についての記載は、適さないことから、ご意見につきましては、庁内で情報共有をさせていただきます、今後、個別計画の策定などを行う上で参考にさせていただきます。
84	(68ページ)「豊かな文化の継承と活用」の「行政の役割」に、例えば「社会教育の一環として、地区公民館が主導して地元で継承されてきた文化・芸能の掘り起こしを行い、継承と活用に取り組む」を加えていただきたい。	この総合計画で「それぞれの役割」を記載したのは、町民である「私たち」について、基本理念を「明るい未来に向けて、私たち一人ひとりが主役」としていることから、行政と町民の役割を明確にすることで町民のまちづくり参加において、自らすべきことの認識を持ちやすくすることを目的としています。 よって、「行政の役割」に記載している内容は、行政のやるべきこと全てを記載しているわけではなく、具体的な方向性を示すためのものでもありません。さらに、町の大きな方向性を示す総合計画という性格上、具体的な施策やその手段についての記載は適さないことから、ご意見につきましては、庁内で情報共有をさせていただきます。
85	(70ページ)「持続的な農林業の振興」の「行政の役割」に、例えば「学校給食を通して地産地消を促進し、菰野町の農業への関心を高める」を加えていただきたい。それぞれの学校で調理している直営・自校方式を生かすことで、『食』と『農』の連携した取り組みを進めることが出来る。	この総合計画で「それぞれの役割」を記載したのは、町民である「私たち」について、基本理念を「明るい未来に向けて、私たち一人ひとりが主役」としていることから、行政と町民の役割を明確にすることで町民のまちづくり参加において、自らすべきことの認識を持ちやすくすることを目的としています。 よって、「行政の役割」に記載している内容は、行政のやるべきこと全てを記載しているわけではなく、具体的な方向性を示すためのものでもありません。さらに、町の大きな方向性を示す総合計画という性格上、具体的な施策やその手段についての記載は、適さないことから、ご意見につきましては、庁内で情報共有をさせていただきます、今後、個別計画の策定などを行う上で参考にさせていただきます。

No.	意見要旨	町の考え方
86	<p>(72ページ)「活力を生み出す商工業の振興」の「行政の役割」に、例えば「国や県の支援事業などの公募をキャッチし、商工会などと連携して支援事業を生かした街づくりへの取り組みを進める」を加えていただきたい。</p>	<p>この総合計画で「それぞれの役割」を記載したのは、町民である「私たち」について、基本理念を「明るい未来に向けて、私たち一人ひとりが主役」としていることから、行政と町民の役割を明確にすることで町民のまちづくり参加において、自らすべきことの認識を持ちやすくすることを目的としています。</p> <p>よって、「行政の役割」に記載している内容は、行政のやるべきこと全てを記載しているわけではなく、具体的な方向性を示すためのものでもありません。さらに、町の大きな方向性を示す総合計画という性格上、具体的な施策やその手段についての記載は適さないことから、ご意見につきましては、庁内で情報共有をさせていただきます。</p>
87	<p>子育てをされている家庭で、仕事の関係で居住することとなり、実家は遠方で援助を受けにくい家庭がある。ファミリーサポートもあるが、料金や気を使うことなどもあるため、保育園などの公的な援助が充実すれば、安心して出産育児ができるのではないかと。コロナ禍で人の移動が制限され、実家からの援助が受けられない核家族のケースも想定して、セーフティネットを広く取っておいていただきたい。</p>	<p>41ページの「子育て、子育てをみんなで支える環境づくり」の「現状と課題」において、多様な課題があることから、子どもを支える環境づくりに取り組みを進める必要があると認識し、「目指す方向」にて「相談、支援と情報提供の充実を図ります」としております。</p> <p>ご意見につきましては、庁内で情報共有をさせていただきます、今後、個別計画の策定などを行う上で参考にさせていただきます。</p>
88	<p>「森林保全に努め」という文言がいくつかあるが、近辺では林を切り開き、メガソーラーが乱立している状況である。町としては、森林を切り開く太陽光発電事業に関して、どのようなスタンスを取っているのか。</p>	<p>56ページの「潤いある景観の形成」の「現状と課題」において、自然環境に配慮した景観づくりが望まれている旨、記載していますが、太陽光発電施設の設置が増加している現状を鑑み、景観への配慮についての課題認識に追加することとします。</p>
89	<p>育児に加えて仕事をされている方もいる中で、自治会役員まで引き受けられる母親はなかなかいないと思う。避難所運営については、あらかじめ女性意見を取り入れたマニュアルを作成しておく方法もある。</p> <p>自治会役員は男女問わず意見を取りまとめで、地域づくりにつなげていくべきではないか。女性役員を登用することより、まずは女性の意見要望を広く聞くことが、老若男女ともに住みやすい、よりよい地域づくりにつながるのではないかと。</p>	<p>51ページの「多様性を認めあい、人権を尊重する社会づくり(男女共同参画)」の「現状と課題」において、自治会役員における女性の割合が極端に低いことにより、女性の意見が反映されにくい状況となっていることを認識し、「目指す方向」にて「男女共同参画社会の形成を目指します」としております。</p> <p>ご意見につきましては、庁内で情報共有をさせていただきます、今後、個別計画の策定などを行う上で参考にさせていただきます。</p>
90	<p>おもてなしの心はもちろんだが、そもそも観光客を増加させなければならない。他県の温泉街でも、古びた街が賑わっているのは、色々試行錯誤しながら町おこしをして、観光客が自ら情報発信し、行ってみたい街となっているようである。上記のような他県の観光地などを参考にし、観光資源を活用し、来町していただき、おもてなしの心で出迎えたいと思う。</p>	<p>66ページの「まちの魅力を活かした観光の振興」の「現状と課題」において、着地型観光の創出やSNSを活用した情報発信の必要性などについて認識し、「目指す方向」にて「地域資源の活用による魅力の創造を図り、魅力を発信します」としております。</p>

No.	意見要旨	町の考え方
91	全体的に抽象的すぎて、あれこれ記載されているが目指したい像が見えないので少し具体的にすべきではないか。「自らが支えよう」や「みんなで取り組む」など町民まかせのように書いてあるが行政の放棄ではないか。支えあえる町にするため、行政が何をやっていくかが示されていない。	策定検討委員会での意見などから、基本理念を「明るい未来に向けて、私たち一人ひとりが主役」としており、この総合計画の大きなテーマとしています。町の大きな方向性を示す総合計画という性格上、具体的な施策やその手段については、個別計画などにおいて示していくこととなります。
92	基本目標4は、町を発展させるために重要であり、もっと力を入れるべきで、しっかり投資する意思を示すべきではないか。	予算の重点化等については、30ページの「信頼される行政運営」の「現状と課題」において、効率的な財政運営を行う上で、必要な事業の精査や計画の進行管理の重要性を認識し、「目指す方向」にて「行政運営の質の向上を図ります」としてあります。 ご意見につきましては、庁内で情報共有をさせていただきます。
93	コミュニティバスに対して、どのような方向にしていってほしい。長年、成果が出ていないと思う。	64ページの「公共交通ネットワークの充実」の「現状と課題」において、すべての交通が総合的に連携し、住民の移動を効率よく支える役割が求められていることを認識し、「目指す方向」にて「公共交通の利便性向上を図ります」、「公共交通の環境整備を進めます」、「公共交通の利用促進を図ります」としてあります。 ご意見につきましては、庁内で情報共有をさせていただきます、今後、個別計画の策定などを行う上で参考にさせていただきます。
94	目指す方向②「総合型地域スポーツクラブの支援を図る」とするのではなく、戦略的に町の魅力のひとつとするように積極的に取り組んでもらいたい。	地域スポーツの活性化が地域のつながりをつくる上で重要であるとの策定検討委員会での意見を踏まえ、54ページの「生涯スポーツの振興」の「現状と課題」において、地域が主体となって行う必要性を認識し、「目指す方向」にて「総合型地域スポーツクラブの支援を図ります」としてあります。 ご意見につきましては、庁内で情報共有をさせていただきます。
95	子育て・教育のためにも親への教育・指導に力を入れるべき。また教員に少し力を持たせる環境を作ってはどうか。	基本構想の基本目標2にて、家庭の養育力、教育力を支えるため、相談・支援体制の構築を図る旨、記載しています。
96	町に次の10年に向かう、きちんとした計画が立てられているのに驚いた。会社に中期計画等があり、そのよし悪しは、会社の利益から分かるが、町は利益を生む組織ではないため、成功か分かりにくい部分があると思う。	3ページにあるように、総合計画の推進にあたっては、個別計画などといった行政計画による実行を掲げています。
97	全体をみると、町におんがに抱っこのお話したと思う。今の世の中、健康の事や貯蓄事情の事など自分の事は自分がしっかりして生きていかないとだめだと思う。	総合計画の基本理念を、「明るい未来に向けて、私たち一人ひとりが主役」とし、この総合計画の大きなテーマとしています。自助、共助、公助の考えのもと、それぞれが役割を担い、安心して住み続けられる菰野町であり続けられることを記載してあります。